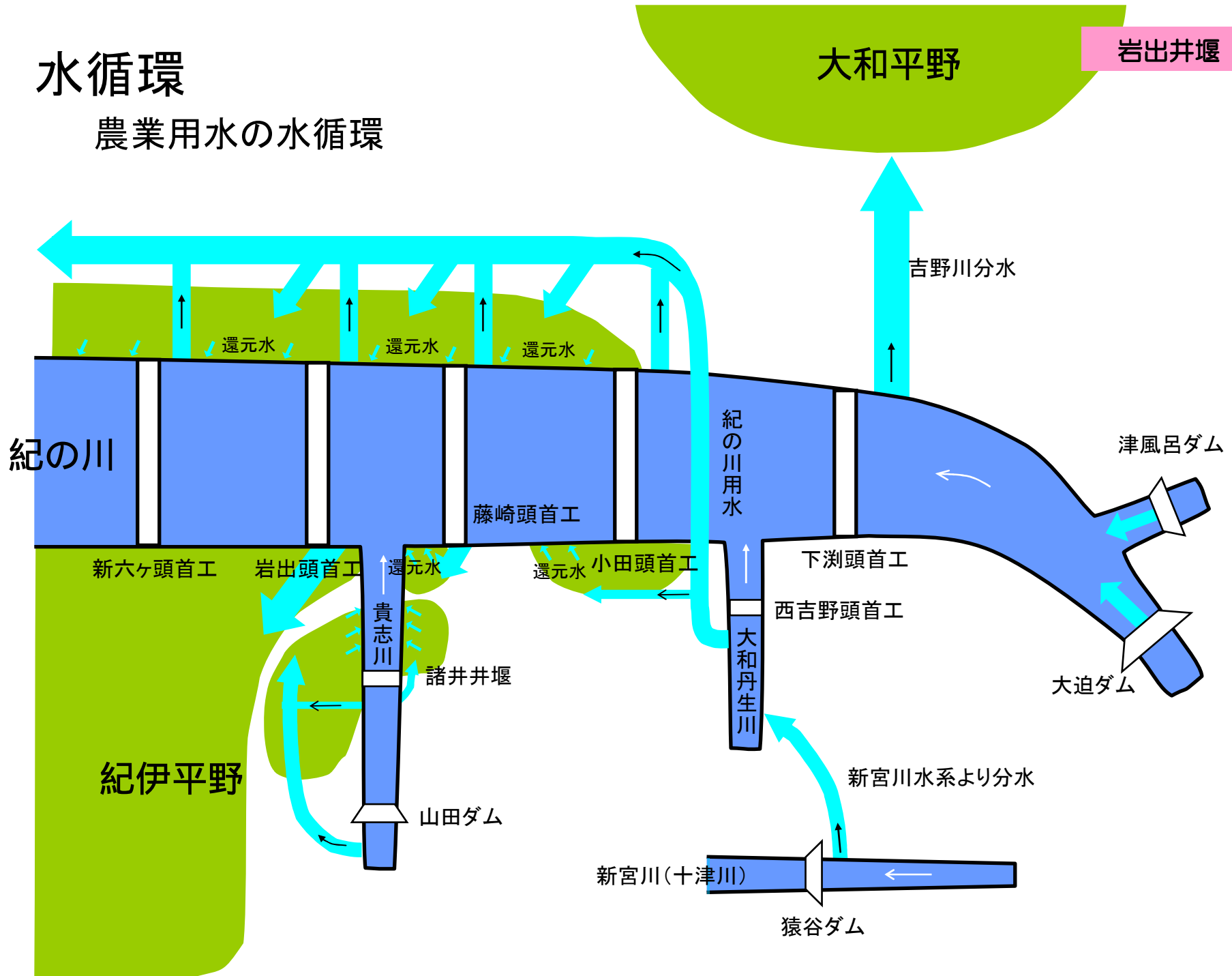
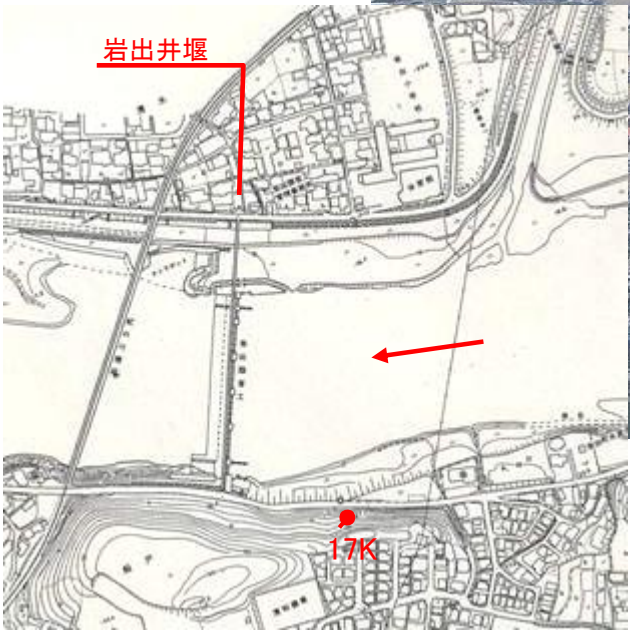
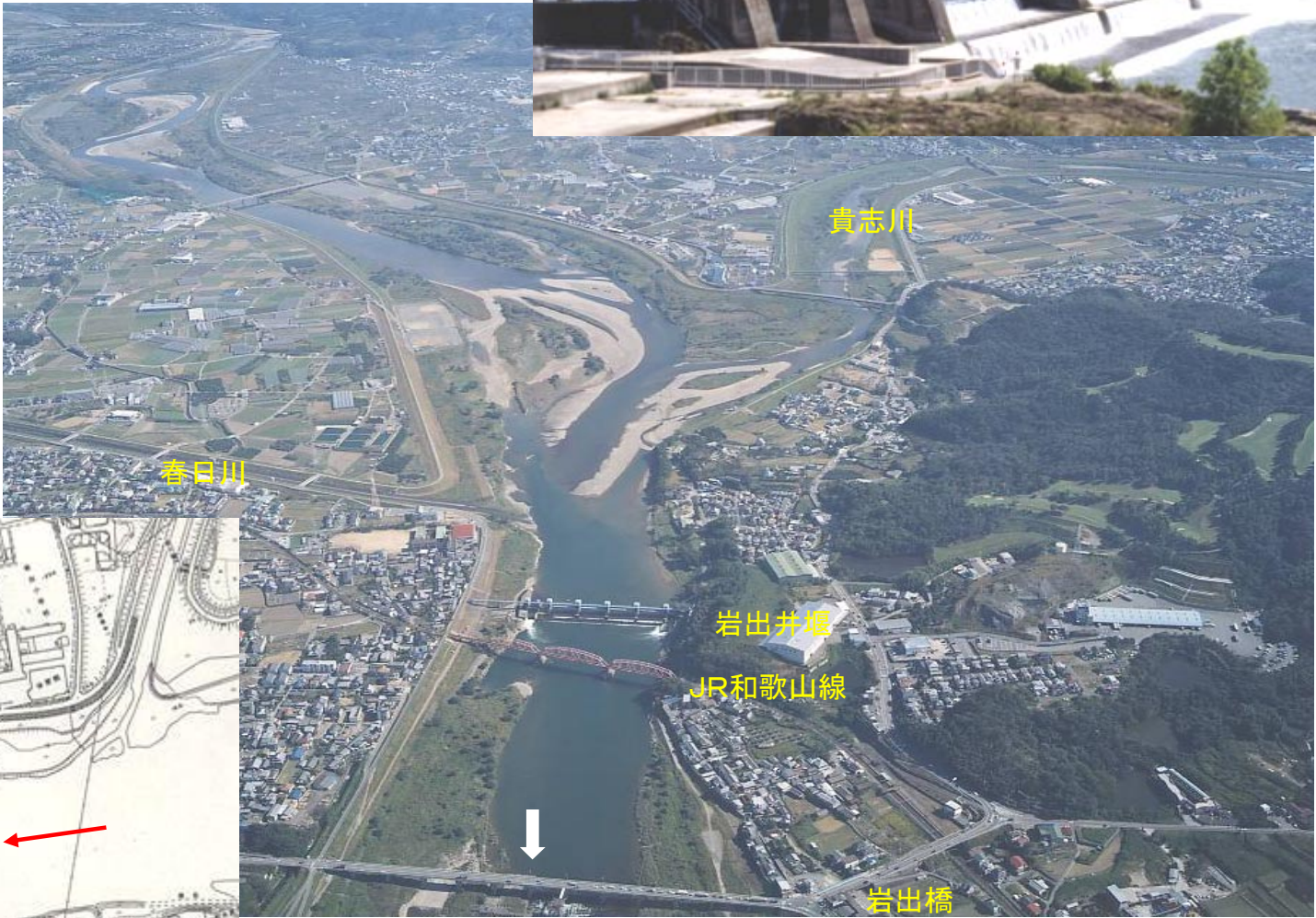


# 水循環

## 農業用水の水循環



# 狭窄部対策(岩出)



岩出井堰



# 岩出狭窄部の対策案

## ▼改修の概要

上野公園を遊水地化したとしても、洪水調節効果で若干の流出抑制が見られるが、部分改修が不可欠である。そのため、井堰の部分改築及び上流部の一部掘削による対策を考えてみた。

## ▼流出量と流下能力の比較

単位: m<sup>3</sup>/s

岩出狭窄部		
流出量		6,640
流下能力	現況河道	6,430
	部分改築	6,640
	全面改築	12,000

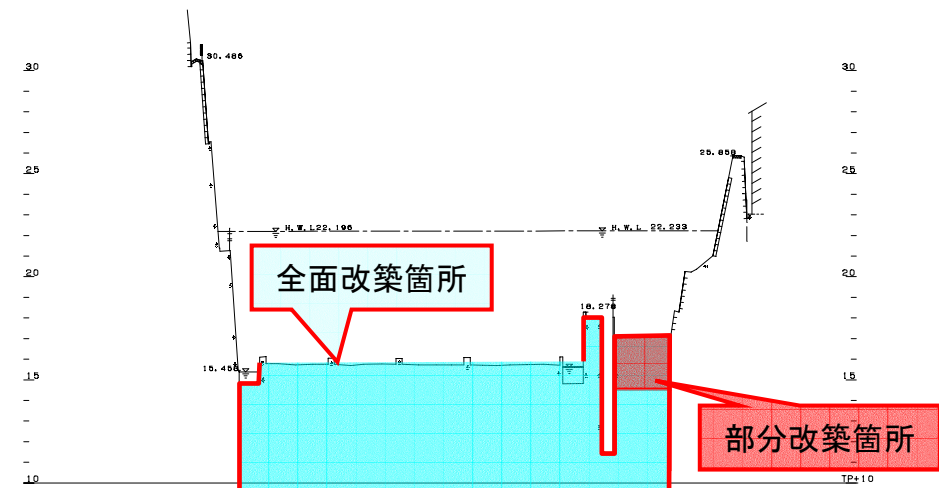
## ▼改修の課題

- ・上下流部の掘削が必要となる。
- ・環境への対応が必要である。
- ・六ヶ井取水口の改修が必要となる可能性がある。

## ▼改修イメージ



## ▼横断イメージ



# 岩出狭窄部周辺環境

岩出井堰

狭窄部対策



右岸側は市街地が広がっている

狭窄部対策

改修区間左岸側は御茶屋御殿山。ゴルフ場などがある。

- ・鳥獣保護区
- ・紀仙郷県立自然公園



# 岩出狭窄部周辺の自然環境

## 【河道内について】

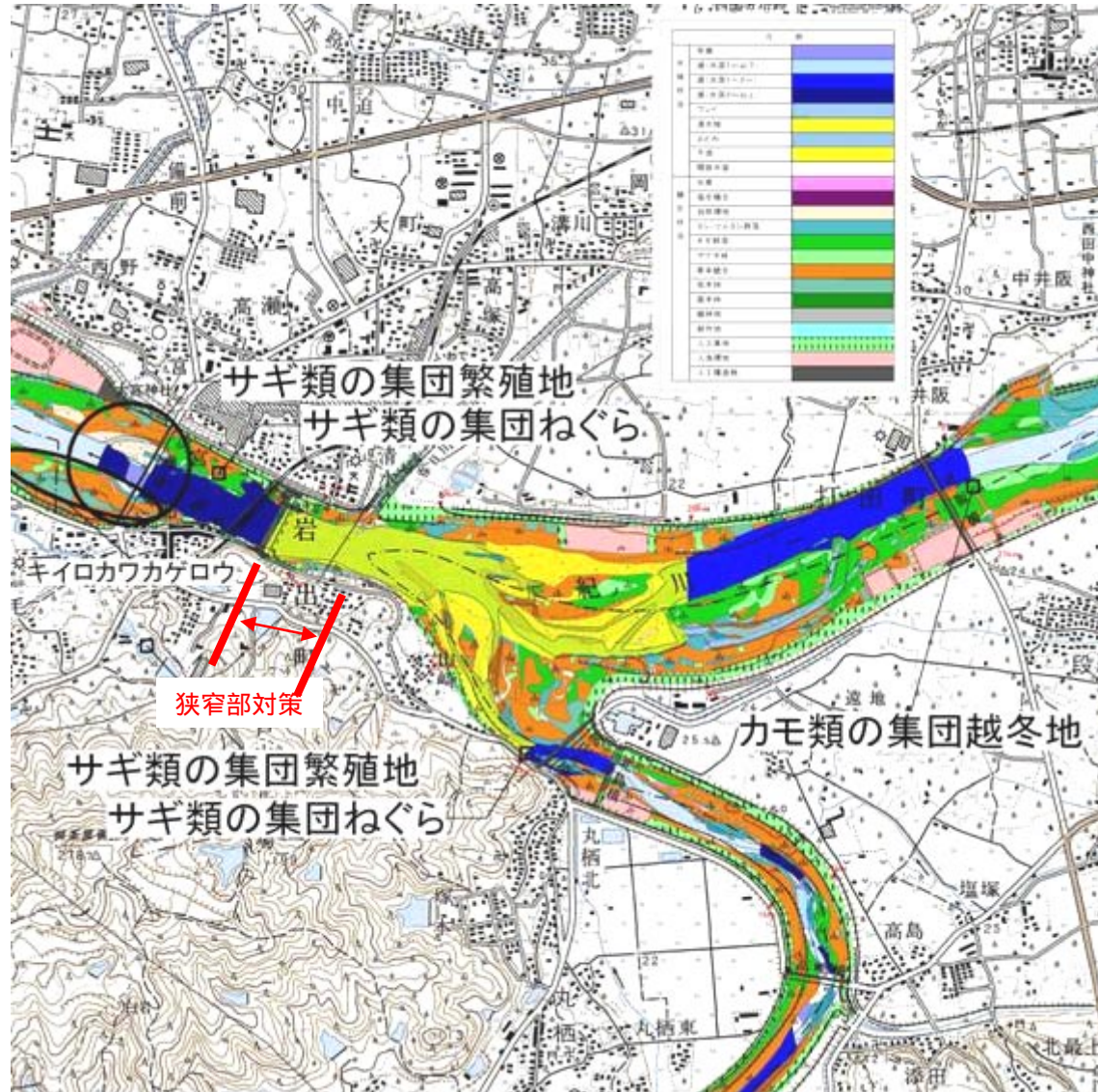
- 岩出井堰が築造される前には貴志川合流点付近は大きな砂州となっていた。
- 現在、堰の下流側は水深2m以上の淵、堰の上流部は湛水域となっており、貴志川合流点よりも上流が砂州となっている。
- 河床は岩盤・コンクリートとなっている。
- 15km地点付近の河床は砂礫地で、アユの産卵に適しており、天然の産卵場となっている。

## 【河川敷について】

- 右岸側は人工草地およびヨシ・ツルヨシ・オギ群落である。
- 左岸側は主に高木の樹林地となっている。
- 堰下流の右岸側にはまとまったヨシ群落があり、カヤネズミの生息地やオオヨシキリの繁殖地となっている可能性がある。

## 【特記事項】

- 徳川家に縁のある御殿山という小山が岩出井堰右岸の小学校の南側にあったが、昭和の始めの紀の川改修の際に取り除かれた。





# 昭和34年9月洪水(伊勢湾×1.0)の想定氾濫状況

15.0~30.0K

大滝ダム  
2500m<sup>3</sup>/s一定放流

